

技術開発課題前年度実施報告・当年度実施計画

四国森林管理局

課 題	ノウサギ対策具体化に向けた調査検証				開発期間	令和6年度～令和8年度		
開発箇所	局管内	面積・プロット数		担当部署	森林技術・支援センター	共同研究機関	地元研究機関	
課題の分類	短期課題	技術開発基本目標	3	技術開発目標	3	その他関係施策等		
開発目的	造林面積増加にともない顕在化しているノウサギによる苗木食害対策を深化させるため、ノウサギの行動調査及び防護技術普及に向けた防護ネットの効果検証を行う。							
年度別計画	令和7年度 実施報告				令和8年度 実施計画			
	実施内容		指導普及					
	<p>(1) ノウサギ行動調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個体番号No.6 メス成獣 (体重2.0kg) 調査期間 令和7年3月24日 令和7年5月16日</li> <li>・ 個体番号No.7 高知大学と共同調査 オス成獣 (体重1.4kg) 調査期間 令和7年11月18日 令和7年12月2日</li> </ul> <p>※途中で捕食され首輪回収。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ解析 GPS点群データをQGISで点密度を可視化。 各個体の活動面積等を比較した。</li> </ul> <p>(2)防護ネットの形状別の有効性確認等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ センサーカメラによる観察を引き続き実施した。 調査期間 令和6年11月1日 令和8年3月4日</li> </ul>		<p>(1) ノウサギ行動調査 および、防護ネットの有効性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査で得られた知見等を職員向けにWebで共有するアーカイブ動画を作成した。</li> <li>・ 防護ネット有効性については、令和8年1月の四国局森林技術研究発表会において発表した。</li> </ul> <p>(2)誘因餌式捕獲</p> <p>「生物多様性に配慮したノウサギ捕獲手法について」罠設置方法から捕獲後の処理について動画を作成した。</p>		<p>(1) ノウサギ行動調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高知大学助教、学生と8年度も引き続きGPS首輪2台の調査を実施する。</li> </ul> <p>(2) 防護ネットの形状別の有効性確認等</p> <p>とりまとめ</p> <p>(1) (2)の職員向け動画のWebに上げる。 作成した動画は、技センHPでノウサギ研究アーカイブに保管して公開する。</p>			

	<p>人力によるカメラデータ確認・集計 出現頻度と被害から防護効果の評価を行った。</p>		
<p>その他</p>			

- (注) 1 「課題」欄には、技術開発課題名の他に番号を付して記入すること。  
2 「年度別実施経過」欄には、これまでの技術開発の進捗状況等を記入すること。  
3 「〇年度実施報告」欄には前年度の実施内容を記入すること。  
4 「〇年度実施計画」欄には当年度の計画を記入すること。  
5 「その他」欄には、その他必要な事項を記入すること。